

外部評価

令和6年度 常盤小学校 外部評価報告書	
評価委員：鴛尾明委員、佐久間一郎委員、田中二郎委員、海老原裕委員、 橋元実希子委員、小林景子委員 報告書作成者：鴛尾明委員	
評価時期	令和7年1月
1 重点目標の評価	重点目標1「基礎学力の定着」について ・外部講師を活用し、様々な体験ができています。 ・Tokiwa English Day になったが、子どもたちがとても楽しそうに活動していてよかった。 重点目標2「心豊かな児童を育てる」について ・子どもたちの様子を見てみるととても仲良く過ごしているように思う。以前の常盤は、全学年一クラスで、卒業しても仲がいい。今後もいい関係でいてほしい。 ・成長の早さは学年差も感じる。 ・悩みを相談しにくいのではなく、大人に気を遣っているようにも思う。 ・子どもも大人も忙しく、会話が少ない。先生に悩みが相談できないと言うよりは、親にもできていないのではないかな。 ・常盤の子どもたちは、おとなしいように思う。リーダー研修会等に積極的に参加するとよい 重点目標3「健康で丈夫な体をつくる」について ・運動会は、広い場所で実施することはできないだろうか。 2 今後の改善に向けた意見 ・他校のアンケートも分析する必要がある。 ・スクールバスの影響もあり、先生と子どもが一緒に過ごす時間が少ないのではないかな。時間を作っていく必要がある。 3 その他の意見 ・子どもたちの環境を整えるために地域でできることは、やっていくので遠慮なく言ってほしい。 ・特認校は、難しい。地域が違くと親の考え方、育て方も違い、そこをどう理解し合うかが課題。 ・地域が違くと遊び方やお金の使い方にずれがあり、心配な面もある。 ・地域の意見を教育委員会にも伝えていく必要がある。 ・アンケート結果を気にせず厳しく指導してほしい。

* 3月末に各学校・幼稚園のホームページで公表していきます。